



●この説明書は、必ず組立てされる方にお渡しください。

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

- 縦枠に張付けてあるコーキングシーラーが天板・上枠・下枠の周りにはみ出すように合わせてから、すき間なくつぶれるようにねじ止めしてください。
- 天板に縦枠を横方向から重ね合わせてください。縦枠に天板を上から差込むとコーキングシーラーがめくれてしまいます。
- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- 背板の取付け時は、背板の4周(上枠、縦枠の止水アングル、天板)およびコーナー部に防水テープを張って、さらに圧着してください。

■組立て上のお願

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子の組立ては、「障子組立て説明書」をご覧ください。
- 枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- 同梱の取付け説明書および取付け部品セットは、必ず施工される方へお渡しください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 室内側アングル部の開きや段差(組ズレ)が出ないように、室内側からねじ止めしてください。
- 背板取付け部のホコリ・油などを除去してから取付けてください。

■部品一覧表

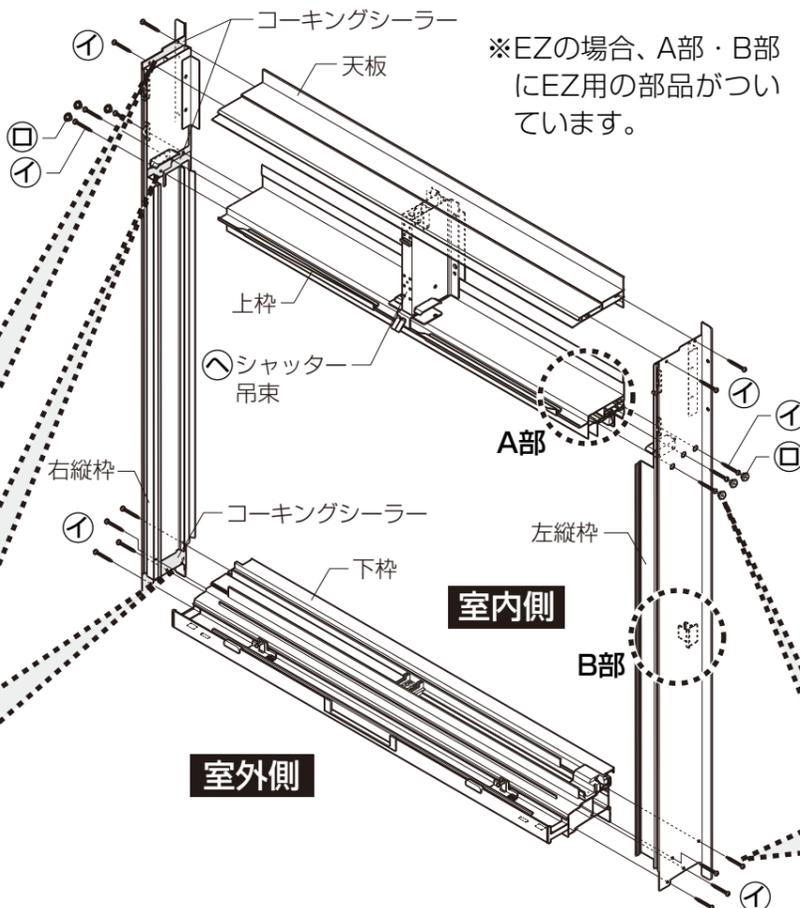
㊦	㊧	㊨	㊩	㊪
バインドタッピンねじ φ4×30	プッシュボタンφ10	背板	皿小ねじ M4×5	防水テープ

シャッター連窓の場合

㊫	㊬	㊭
シャッター吊束 固定金具 シャッター吊束	バインドタッピンねじ φ4×10	皿小ねじ M4×10

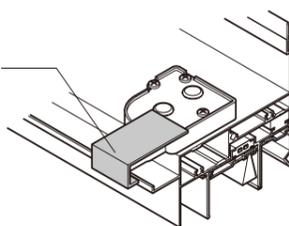
■各部名称図

- 室内側・室外側の向きを合わせて各部材をねじ止めします。
- 組立て説明書内のイラストは連窓の場合を示し、シャッター吊束を記載しています。組立て順序③以降の手順は、単窓・連窓共に同じになります。

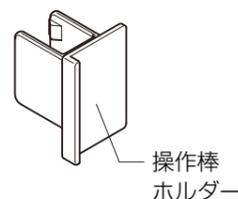


■A部詳細図

この保護テープはシャッター本体施工時まではがさないでください。



■B部詳細図



▲注意

- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

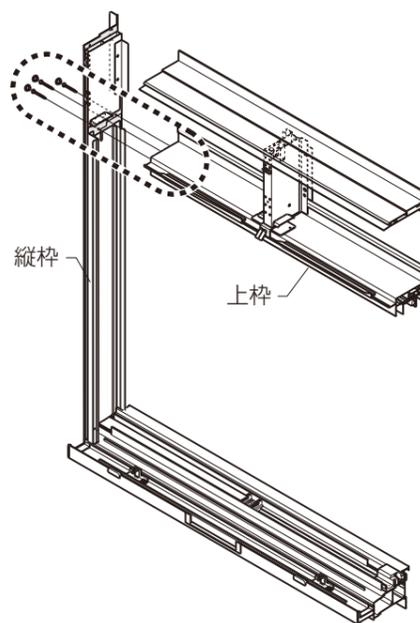
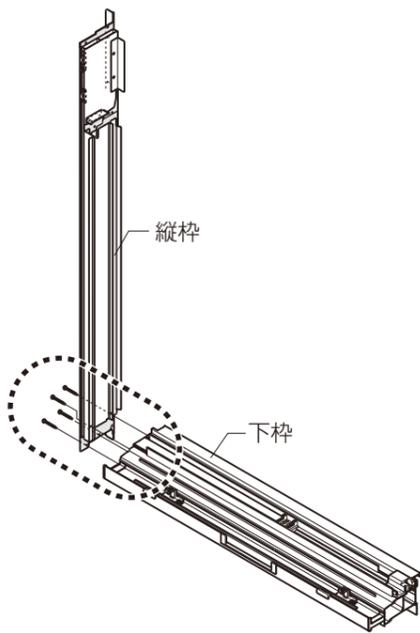
■組立て順序

1 上枠とシャッター吊束の組立て
(シャッター連窓の場合)

2 天板とシャッター吊束の組立て
(シャッター連窓の場合)

3 縦枠と下枠の組立て

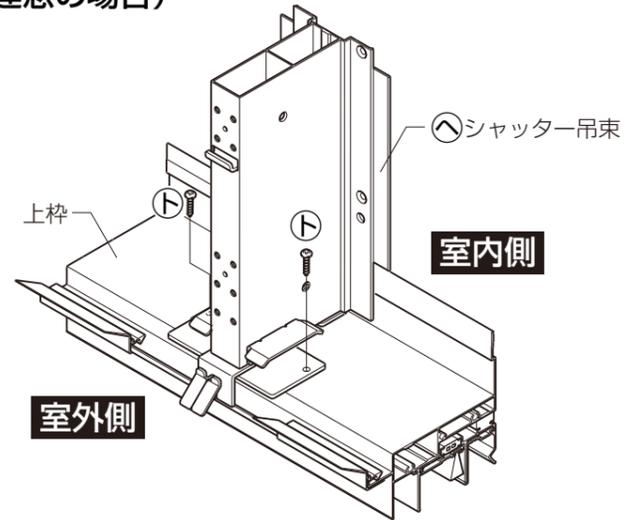
4 縦枠と上枠の組立て



■組立て詳細

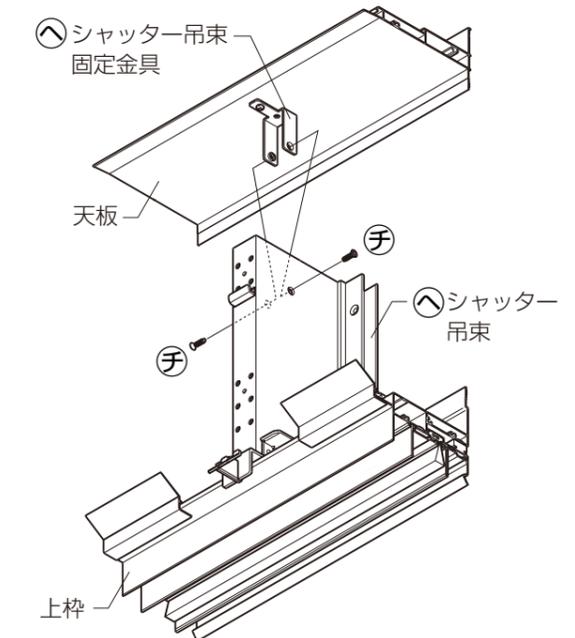
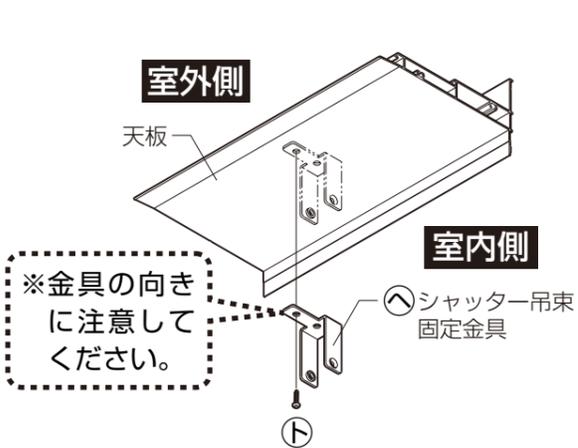
1 上枠とシャッター吊束の組立て(シャッター連窓の場合)

● ① シャッター吊束と上枠を② バインドタッピンねじで固定します。



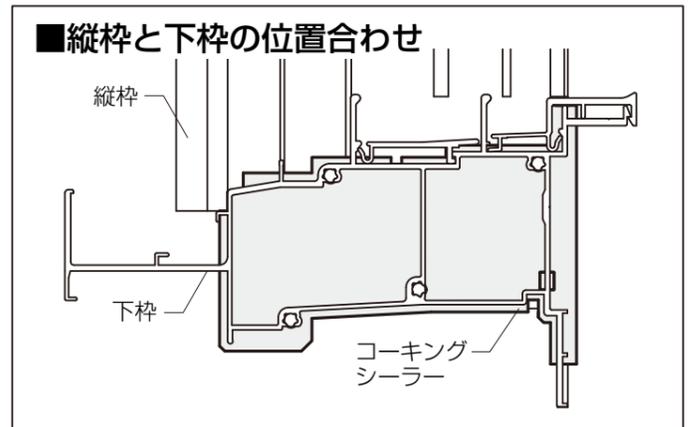
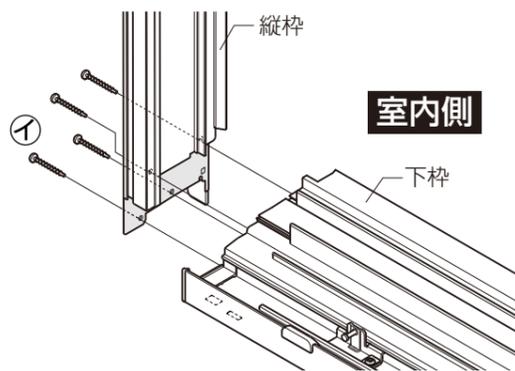
2 天板とシャッター吊束の組立て(シャッター連窓の場合)

① 天板に③ シャッター吊束固定金具を④ バインドタッピンねじで取付けます。 ② ⑤ シャッター吊束を③ シャッター吊束固定金具に差込み⑥ 皿小ねじで止めます。



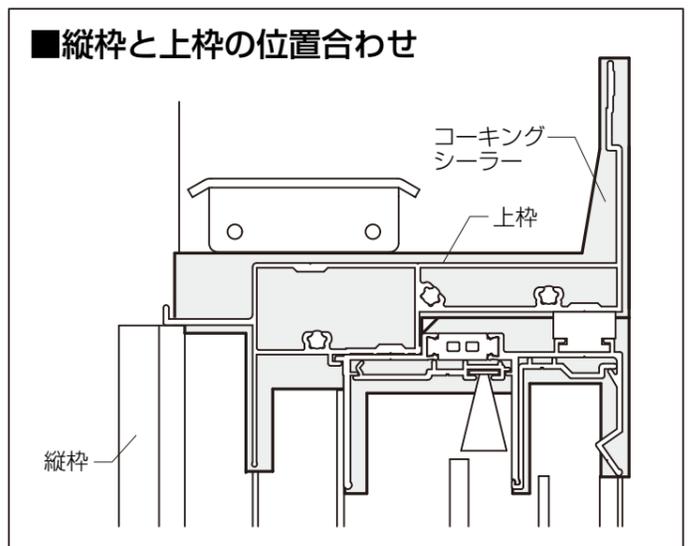
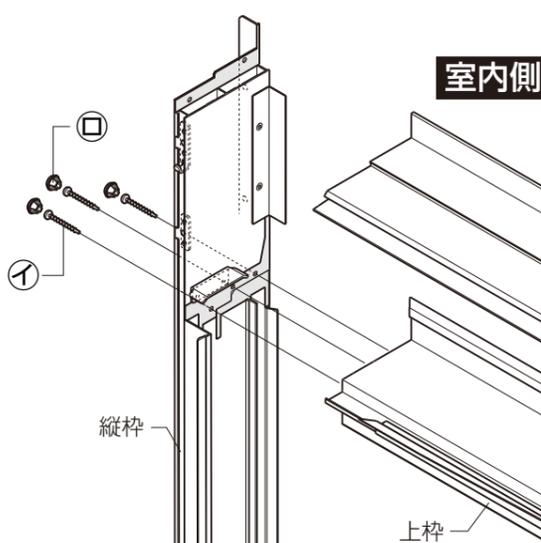
3 縦枠と下枠の組立て

● 縦枠と下枠の位置を下図のように合わせて、⑦ バインドタッピンねじ4本で仮止めします。再度下枠の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。

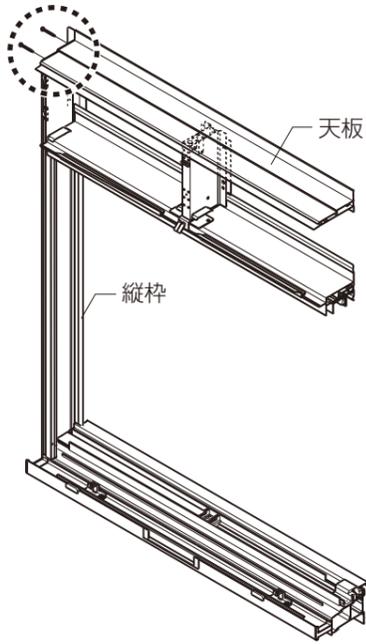


4 縦枠と上枠の組立て

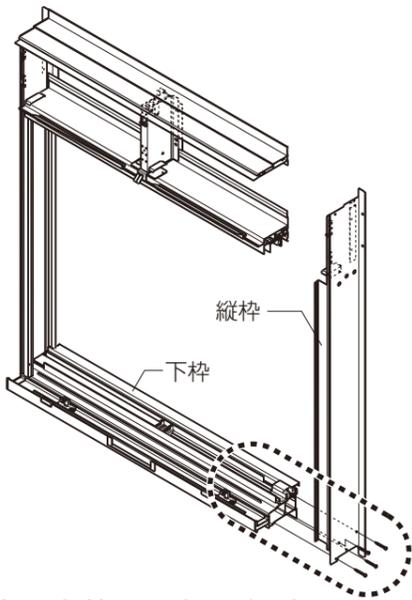
● 縦枠と上枠の位置を下図のように合わせて、⑧ バインドタッピンねじ3本で仮止めします。再度上枠の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。ねじ止め後、⑨ プッシュボタンを取付けます。



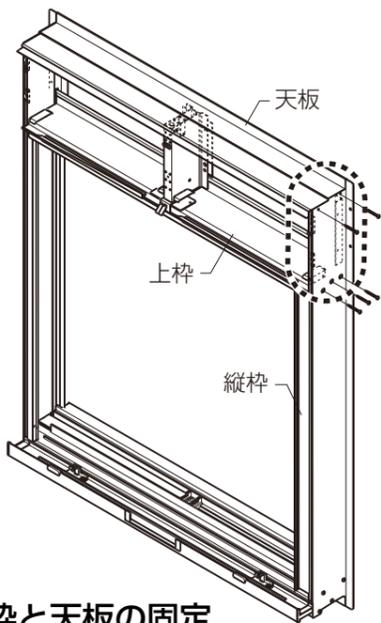
5 縦枠と天板の組立て



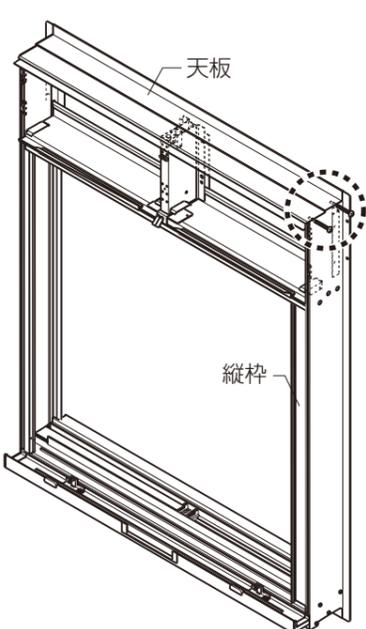
6 縦枠と下枠の組立て



7 縦枠と上枠・天板の仮止め

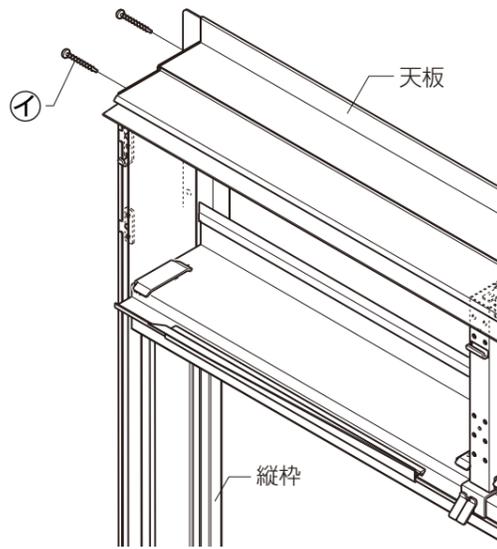


8 縦枠と天板の固定



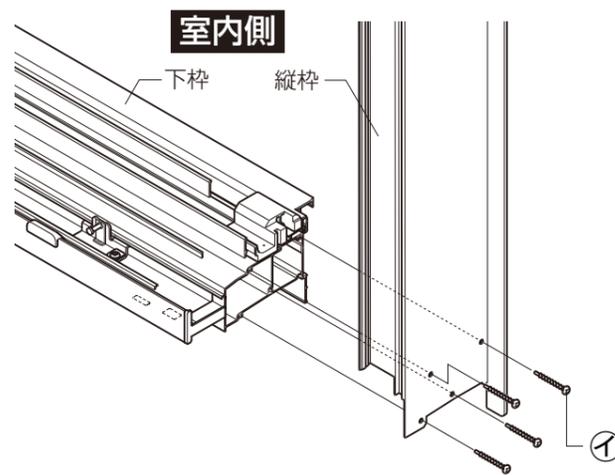
5 縦枠と天板の組立て

● 縦枠と天板の位置合わせをし、①バインドタッピンねじ2本で仮止めします。再度天板の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。



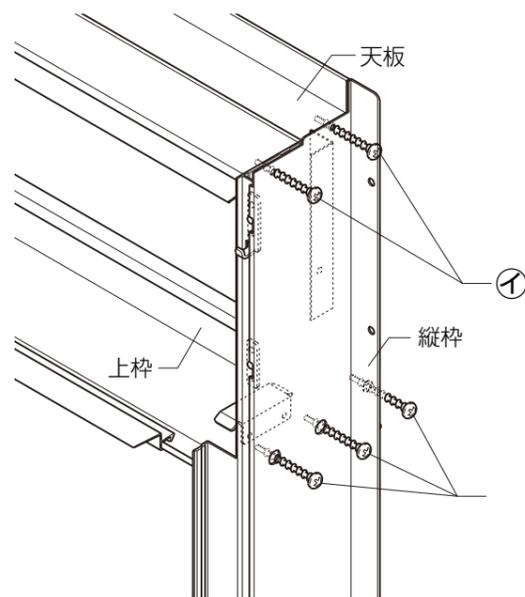
6 縦枠と下枠の組立て

● 縦枠と下枠の位置を下図のように合わせて、①バインドタッピンねじ4本で仮止めします。再度下枠の位置合わせをして、室内側のねじから順に固定します。



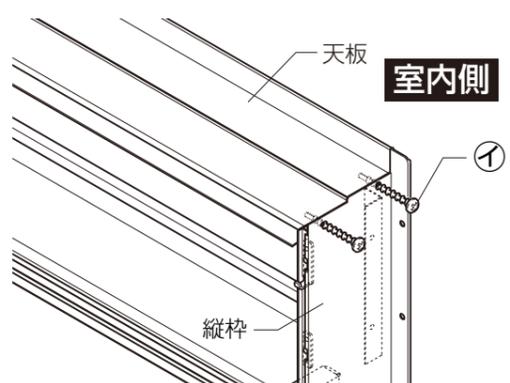
7 縦枠と上枠・天板の仮止め

● 縦枠と上枠・天板の位置合わせをし、①バインドタッピンねじの先端部を差込み、2～3回転ほど締めて仮止めします。

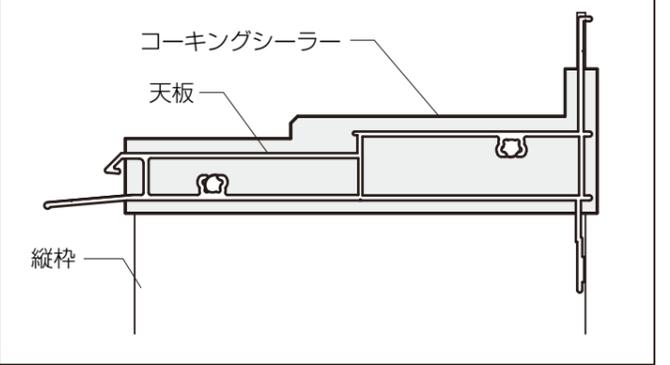


8 縦枠と天板の固定

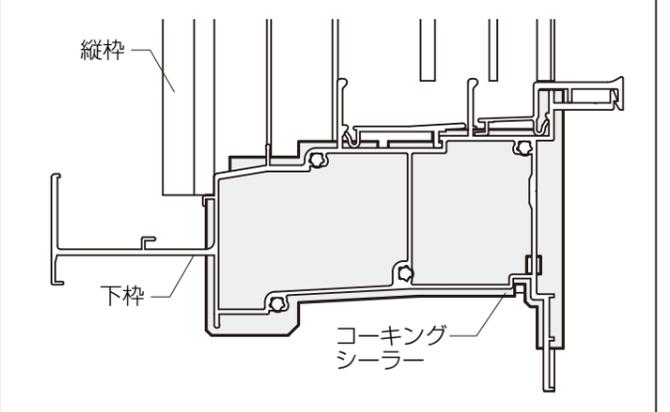
● 縦枠と天板の位置を下図のように合わせて、室内側の①バインドタッピンねじから順に固定します。



■ 縦枠と天板の位置合わせ

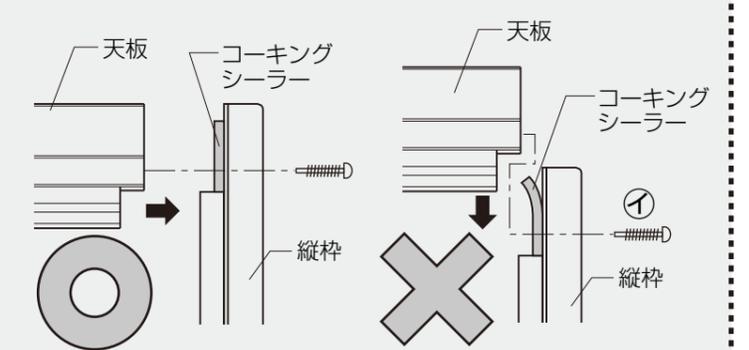


■ 縦枠と下枠の位置合わせ

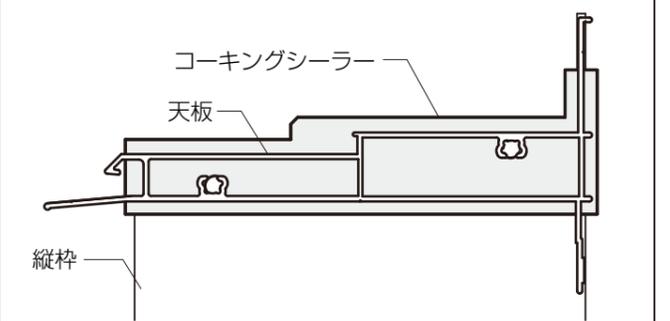


▲ 注意

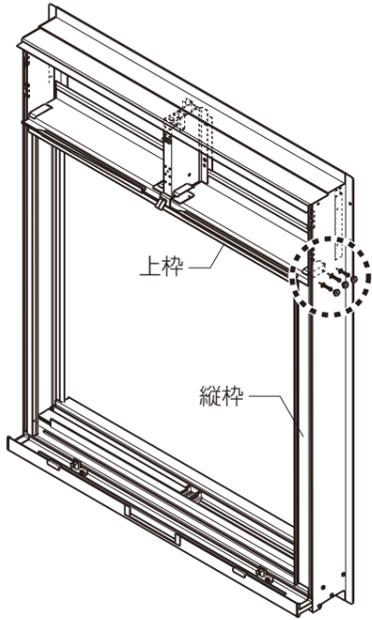
● 天板に縦枠を横方向から重ね合わせてください。縦枠に天板を上から差込むとコーキングシーラーがめくれてしまいます。



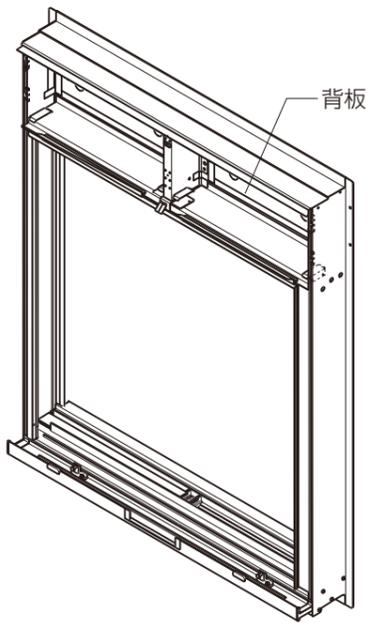
■ 縦枠と天板の位置合わせ



9 縦枠と上枠の固定



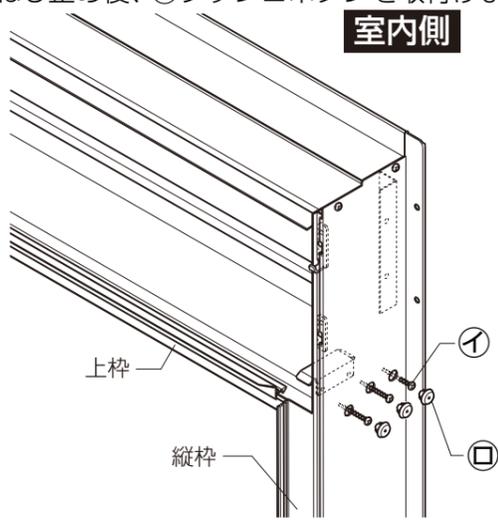
10 背板の取付け



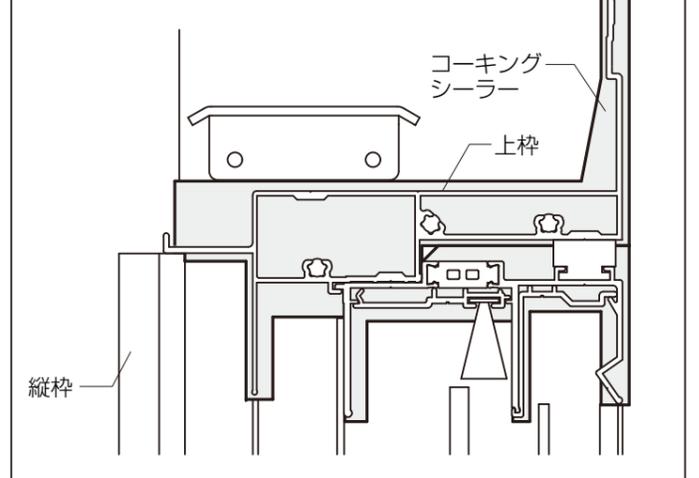
9 縦枠と上枠の固定

●縦枠と上枠の位置を下图のように合わせて、室内側の①バインドタッピンねじから順に固定します。ねじ止め後、②プッシュボタンを取付けます。

室内側

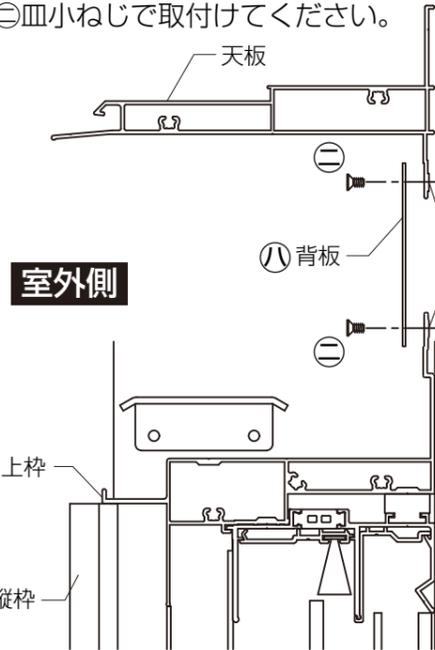


■縦枠と上枠の位置合わせ



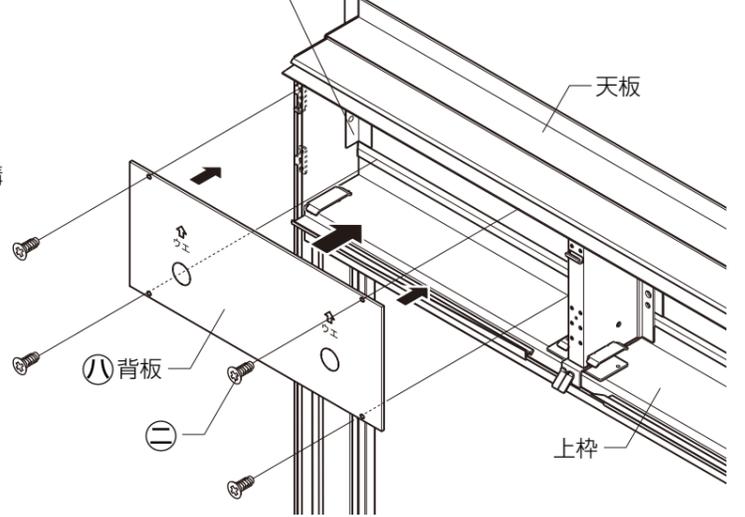
10 背板の取付け

①①背板の「ウエ」の表示が室外側にくるように↑の向きを上にして、天板・上枠の溝に①背板を合わせて②皿小ねじで取付けてください。



室外側

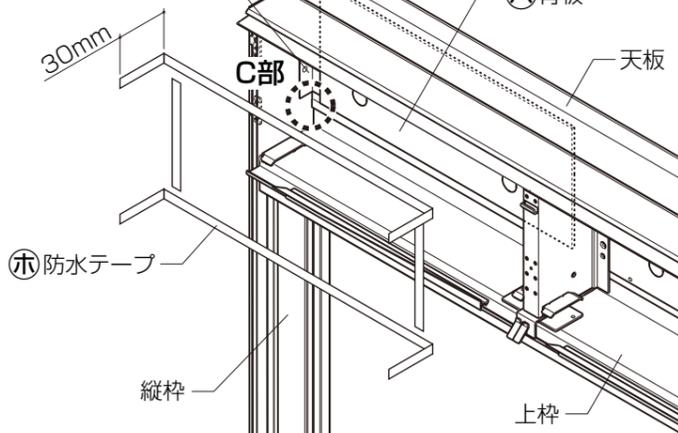
止水アングル(縦枠側)



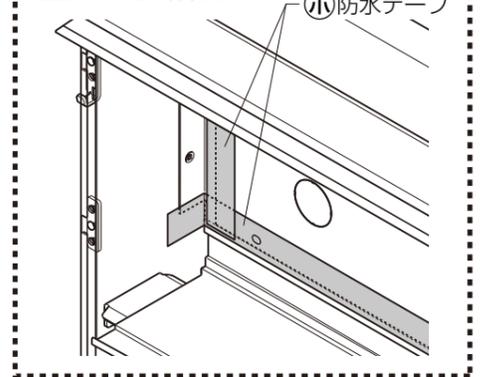
②上枠のフィン、縦枠の止水アングル、天板のフィンに③防水テープを張付けてください。

※上枠・天板に張る③防水テープは両端が縦枠の止水アングルをかぶせるようにコーナー部で30mm折曲げて張付けてください。

止水アングル(縦枠側)



■C部詳細図

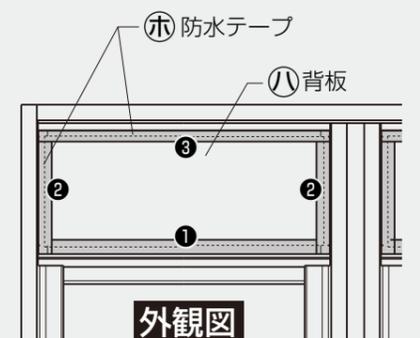
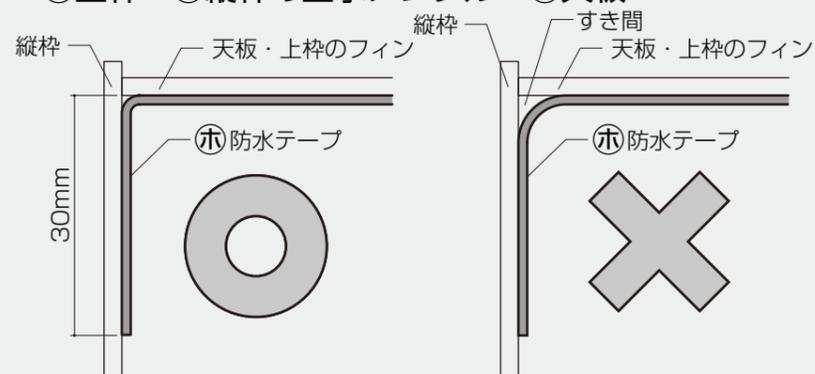


③③防水テープを圧着します。

▲ 注意

●防水テープは、下記順序で背板の4周およびコーナー部に必ず圧着してください。

①上枠→②縦枠の止水アングル→③天板



外観図

※コーナー部を圧着してください。

④張付け後、①背板、③防水テープに浮きがないか確認してください。